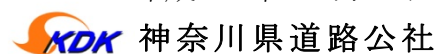




# 「三浦縦貫チャレンジ計画」について

平成 20 年 12 月 5 日



三浦縦貫道路（一期区間）は、平成 12 年 3 月に有料道路として供用を開始して以来、平成 21 年 3 月には、お陰様で開通 10 周年目を迎えることができます。また、現在、神奈川県が三浦縦貫道路二期区間の事業化を進めており、早期の完成が待たれるところです。

神奈川県道路公社では、この機に、三浦縦貫道路が利用者の皆様、地域の皆様により一層親しまれる快適な道路となるよう「三浦縦貫チャレンジ計画」を推進することとしました。

「三浦縦貫チャレンジ計画」で取り組む施策・事業の概要は、次表のとおりです。

施策・事業	目的	内容（実施時期）
I 愛称の募集	地域に根ざした事業展開	<p>三浦縦貫道路（有料道路）をより多くの皆様に知っていただき、利用者の皆様、地域の皆様に愛着を持っていただけるよう、三浦縦貫道路の特徴・役割をわかりやすく表現した愛称を募集します。</p> <p>（平成 21 年 1 月募集予定）</p> <p>応募いただいた愛称については、厳正な審査を実施し、最優秀賞、優秀賞等を決定するとともに、道路マップ、回数券、地域イベント等今後の事業展開に活用します。</p>
II 利用と料金に関する試行（アンケート及び実験）	利用者・地域ニーズの反映	<p>三浦縦貫道路（有料道路）を一層快適にご利用いただけるよう、利用者の皆様、地域の皆様を対象に利用と料金に関するアンケートを行い、その結果を踏まえ新たな施策や料金についての実験等に取り組んでまいります。</p> <p>（平成 21 年 4 月以降順次実施予定）</p>
III 料金徴収方法の変更	フェイス to フェイスによる利用者サービスの充実（対面料金徴収方式の導入）	<p>現行の「自動料金徴収方式」から徴収員による「対面料金徴収方式」に変更することにより、“フェイス to フェイス”による温かみのある応対等一層の利用者サービスの向上を図ります。</p> <p>（平成 21 年 4 月実施予定）</p>